

公益財団法人発酵研究所の 「震災で被害を受けた微生物株保存機関への支援」 に関するご報告

日本微生物資源学会会長 鈴木健一郎

昨年8月、公益財団法人発酵研究所から本学会に対して、本学会の機関会員を対象に「東日本大震災で地震、津波、計画停電等によって微生物株の被害を受けたカルチャーコレクション」に「被害を受けたコレクションの復元に必要な費用」のための支援を行うこと、またそれにあたってのとりまとめの依頼がありました。そこで、本学会の機関会員にメール、および9月に札幌で行われたカルチャーコレクション委員会においてこれをお伝えしたところ、石巻専修大学工学部基礎理学科（ISU、代表：福島美智子教授（今年代表が変わるそうですが昨年度の代表名））から応募があり、このことを財団に報告しました。

その結果、11月に財団から支援が決定の通知をいただき、またISUからこの受領の連絡をいただきました。ここにご報告いたします。